

福岡大学・福岡大学産学連携協議会主催

耐震・免震セミナー

－熊本地震と建設、建築設計の行方－

熊本地震においては、多くの建築物が崩壊、損傷するとともに、建物は損傷を免れたものの内部設備の損傷から使用が不可能になるなど産業や市民生活に大きな影響を与えました。また、多くの橋梁や公共建築で崩壊が生じています。これらの現状を踏まえ、従来の耐震性の一層の向上に向けた見直しが迫られており、今後の地震対策について考えるべき点が多数あります。

本セミナーでは、最初に、福岡大学工学部建築学科 高山教授が、建築物の崩壊と現状の耐震構造の諸技術・課題や免震構造の評価・役割と今後の見通しについて講演します。次に、福岡大学工学部社会デザイン工学科 渡辺教授より、公共構造物の防災レベルの時代的な変化と阿蘇大橋の落橋や九州自動車道等の被災とその対応などについて講演を行います。また、最近の地震対策の新技术について、若手研究者からの研究事例紹介を行います。

熊本地震の現状の報告と検討・分析を踏まえた本セミナーに、多くの方々のご来場をお待ちしています。

福岡大学産学連携協議会とは

福岡大学と福岡大学出身の企業経営者のネットワークです。福岡大学と企業との連携により、研究連携、ビジネス振興、人材育成（学生との交流、育成）の促進を図ります。

日時・場所

2016年9月28日(水)

14:00～17:00〔受付開始 13:30～〕

福岡大学 中央図書館1階多目的ホール
(福岡市城南区七隈八丁目19-1)

講演

■ 熊本地震の建築物被害と免震構造の役割

福岡大学 工学部 建築学科 教授 高山 峯夫

■ 公共構造物における防災レベルの時代的变化

福岡大学 工学部 社会デザイン工学科 教授 渡辺 浩

トピック紹介（地震対策の新技术〈若手研究者からの紹介〉）

■ 建築土木構造物の耐震性向上を実現する 鉄とコンクリートの接合技術

福岡大学 工学部 建築学科 助教 田中 照久



主催 | 福岡大学
福岡大学産学連携協議会

後援
(予定) | 九州地方整備局
福岡県

共催
(予定) | 一般社団法人福岡県建設業協会、
一般社団法人福岡県建築士事務所協会、
公益社団法人日本建築家協会九州支部、
一般社団法人日本建築構造技術者協会九州支部、
公益社団法人福岡県建築士会、福岡設計協同組合

Active
福岡大学

FUKUOKA
UNIVERSITY

14:00 開会挨拶 主催者挨拶 福岡大学産学連携協議会
 共同代表 篠原 統 氏 (第一施設工業株式会社 代表取締役)
 副代表 西嶋 喜代人 (福岡大学副学長)
 来賓挨拶 国土交通省九州地方整備局 営繕部長 佐藤 彰芳 氏

14:10 ~ 17:00 講演① 「熊本地震の建築物被害と免震構造の役割」
 福岡大学 工学部 建築学科 教授 高山 峯夫
 <質疑応答>

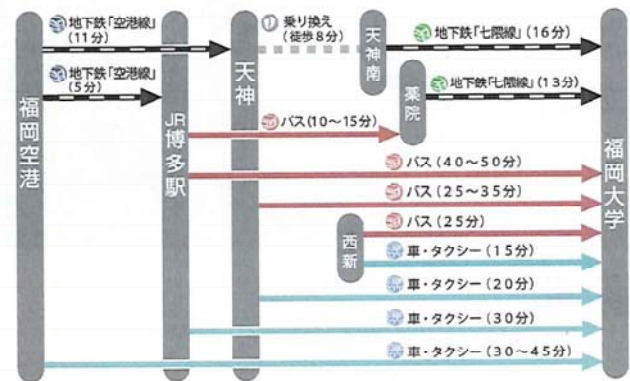
講演② 「公共構造物における防災レベルの時代的变化」
 福岡大学 工学部 社会デザイン工学科 教授 渡辺 浩
 <質疑応答>

トピック紹介 (地震対策の新技术 <若手研究者からの紹介>)
 「建築土木構造物の耐震性向上を実現する鉄とコンクリートの接合技術」
 福岡大学 工学部 建築学科 助教 田中 照久
 <質疑応答>

17:00 閉会挨拶



■ 福岡大学中央図書館1階多目的ホール (福岡市城南区七隈八丁目19-1)



耐震・免震セミナー参加申込

申込締切: 2016年9月23日(金)

- 下記に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailにてお送り下さい。
- ご記入いただいた個人情報は、福岡大学で厳重に管理し、第三者に開示・提供されることはありません。

参加者ご所属・ご役職		参加者お名前	
(フリガナ)			
(お申込代表者)			
(フリガナ)			
(フリガナ)			
(フリガナ)			
代表者連絡先	TEL () -	FAX () -	
	E-mail		

■ お電話、Eメールでのお申込み、問合せ [TEL: 092-871-6631(内線2832~2835)、Eメール: sanchi@adm.fukuoka-u.ac.jp]

FAX 092-866-2308

宛先: 福岡大学 研究推進部 産学官連携センター